

社会資本総合整備計画														事後評価書	
計画の名称	快適な都市空間の創造及び緑豊かな都市公園整備の推進														
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	周南市														
計画の目標	「周南市緑の基本計画」における施策の核である都市公園について、憩いの場やスポーツ・レクリエーション機能、市民の多様なニーズに対応したオープンスペースの確保を行い、都市公園としての利用価値を高める。 また、利用者の安全性の確保やライフサイクルコストの縮減の観点から、「公園施設長寿命化計画」に基づき、計画的な長寿命化対策を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		960	A	940	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	2.08	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	・周南緑地・永源山公園の有料施設利用者を約582,000人／年（H27当初）から約615,000人／年（H31末）に増加 周南緑地・永源山公園の有料施設利用者数を測定する。			
		582000人／年	人／年	615000人／年
2	・公園施設長寿命化計画に基づく、健全な公園施設（遊具等）の割合を66.5%（H27当初）から71.5%（H31末）に増加 公園施設長寿命化に基づく、健全な公園施設（遊具等）の割合を測定する。			
		67%	%	72%
3	・都市公園における公園施設長寿命化計画を策定した割合を14.7%（H27当初）から38.7%（H31末）に増加 都市公園における公園施設長寿命化計画を策定した公園の割合を測定する。			
		15%	%	39%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	周南市	直接	周南市	－	－	都市公園事業（周南緑地）	公園面積 49.9ha，園路・駐車場整備	周南市	■	■	■	■	■	320		－	
	A12-002	公園	一般	周南市	直接	周南市	－	－	都市公園事業（永源山公園）	公園面積 23.6ha，園路・広場整備	周南市	■	■	■	■	■	240		－	
	A12-003	公園	一般	周南市	直接	周南市	－	－	公園施設長寿命化対策支援事業	今宿公園他15公園	周南市	■	■	■	■	■	340		－	
	A12-004	公園	一般	周南市	直接	周南市	－	－	公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定 63公園	周南市						■	40		－
											小計							940		
											合計							940		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	周南市	直接	周南市	—	—	公園施設サイン等整備事業	サイン、パンフレット及び公園名柱の整備ワークショップの開催	周南市			■			20		—	
		公園整備に併せ、園内の施設案内等の紹介及び国・県・市道からのアクセス等、公園利用者の視点によるサイン、パンフレットを整備することにより、利便性、快適性の向上を図る。																		
												小計						20		
											合計						20			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事後評価委員会（都市整備部）において、評価を実施した。	令和5年3月
	公表の方法
	周南市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・周南緑地メインエントランス整備、永源山公園プール広場の改修により快適性及び利便性の向上を図り公園の価値を高めたが、毎年開催していたイベント会場の変更やコロナ渦による大会中止などの影響があった。 ・安心・安全に公園が利用できるよう遊具更新や施設修繕等の事業執行に努めた。 ・施設整備、老朽化対策などの工事を優先したことから、長寿命化計画策定を実施できなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	周南緑地メインエントランス整備により、イベントや大会時の渋滞緩和や利便性が向上した。 また、東緑地の主要な出入り口が2箇所になったことで、新たな避難路が確保され防災機能強化に繋がった。

○特記事項（今後の方針等）

・今後も引き続き周南緑地、永源山公園の施設整備を推進し、公園利用における快適性や利便性及び景観の向上に努め、公園の更なる利用促進を図る。 - また、整備実施に当たっては環境保全・LCCに配慮を行う。 ・公園施設長寿命化計画の見直しを進め、老朽化した公園施設の改築更新を行うことで、誰もが安心・安全に利用できる公園の維持管理に努める。 - また、改築更新は、利用者ニーズや配置計画についても検討の上、実施する。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	615000人／年	周南緑地で毎年開催していたイベント会場の変更やコロナ渦による大会中止などの影響により、利用者数は減少となった。
	最 終 実績値	500800人／年	
2			
	最 終 目標値	72%	施設更新や修繕等の事業執行に努めたが、目標を達成することができなかった。
	最 終 実績値	69%	
3			
	最 終 目標値	39%	施設整備、老朽化対策などの工事を優先したことから、長寿命化計画策定を実施できなかった。
	最 終 実績値	15%	

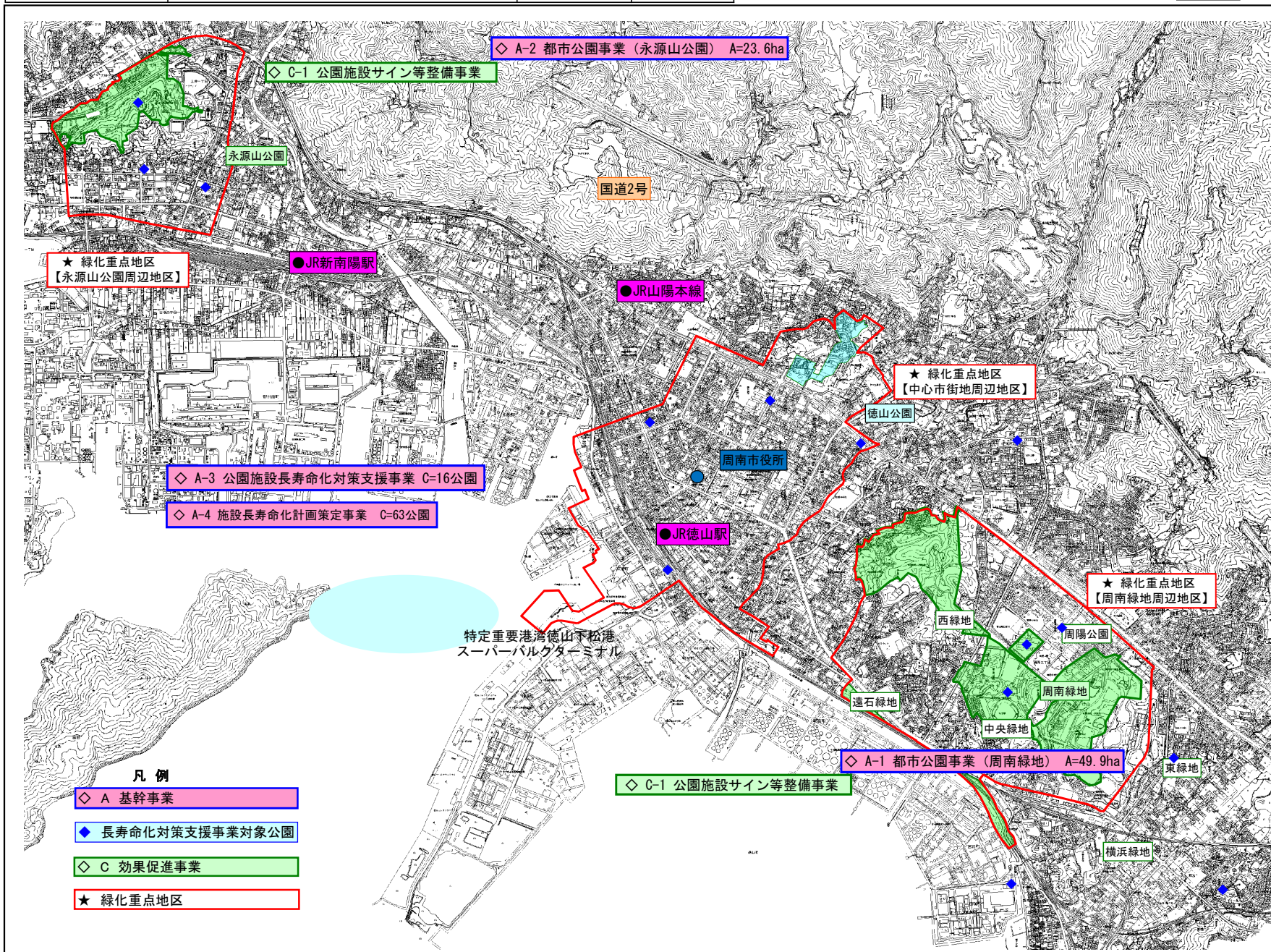
計 画 の 名 称	快適な都市空間の創造及び緑豊かな都市公園整備の推進		
計 画 の 期 間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	周南市

添付 1



計 画 の 名 称	快適な都市空間の創造及び緑豊かな都市公園整備の推進		
計 画 の 期 間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	周南市

添付 2



計 画 の 名 称	快適な都市空間の創造及び緑豊かな都市公園整備の推進		
計 画 の 期 間	平成27年度～平成31年度(5年間)	交付対象	周南市

添付 3

